

◆ 平成29年度 活動報告シート ◆

団体名：NPO 法人 荒川の自然を守る会

20A - 34

代表者：代表理事 菅間宏子

URL :

1. 活動が必要とされた状況

設立以来継続してきた自然塾三ツ又のグレードアップをするためテキストを若い親子向けにリニューアルを図ることが必要となりました。自然塾三ツ又は当会の重要な環境教育で、若い年齢層に三ツ又沼ビオトープを知ってもらう大切なイベントになっています。

2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

- 3月18日 役員会決定事項パンフレット作製 4月9月分・荻本央さんデザイン依頼
A3 裏表 十字折 4色 ・作成担当 山本
- 4月8日 自然塾三ツ又 雨天中止
- 6月18日 9時半から富士見小学校で作成会議
- 9月5日 秋号完成
- 9月9日 ②親子自然塾三ツ又・遊んで学ぼう 参加19人リーフレット活用
デザイナーの荻本央さん参加 4月号リーフレット打ち合わせ。



- 10月9日 上尾ボーイスカウト三ツ又沼ビオトープ自然観察会 43人リーフレット配布し、活用
- 10月17日 自然塾三ツ又は洪水のあとのため中止 参加会員6人で管理作業を実施
- 10月29日 春号完成

春号秋号のリーフレットの写真は過去の三ツ又沼ビオトープの写真や活動記録を活用一部は他の方に協力を頂きました。対象は小学校低学年までの親子を考えました。

3. 活動の成果

配布数はまだ少ないがリーフレットを手にした子どもたちが目を輝かしてくれました。分かりやすい内容になり、サイズも観察しながら見ることにできるものと作れました。春号には親向けにツクシやヨモギの料理の作り方も掲載した。春の自然塾で参加者が家に帰ってから親子で摘んだ草で、料理を作れたらと期待しています。自然塾以外でも活用できるものになりました。

4. 今後に残された課題

自然塾に参加する親子を増やしていきたいと思います。これが三ツ又沼ビオトープの継続にとって重要なこととなります。